

日本パラ水泳連盟公認競技役員等養成講習会要項

1. 目的 関東障害者水泳選手権大会や、東日本パラ水泳選手権大会は日本水泳連盟の競技規則を障害者に適用することが難しいため、日本パラ水泳連盟（JPSF という）の競技運営指針・J-FSC クラス分け規則に基づき実施されている。指針はワールドパラスイミングが定めた規則に基づいている。本講習会では東京含む関東で開催される JPSF 関連の大会に競技役員として参加するにあたり、必要な障がいの特性や競技規則等の基礎知識を習得することができる。これにより東京都における JPSF の競技会の知識の普及を図り、障害者水泳の普及に寄与することを目的とする。
2. 主催 東京都障害者水泳連盟
3. 共催 一般社団法人 日本パラ水泳連盟
4. 日時 2024 年 11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）9:40～17:30 終了予定
5. 場所 東京都障害者総合スポーツセンター
〒114 - 0033 東京都北区十条台 1 - 2 - 2
6. 内容 動画の視聴および当講習の受講（別紙参照）
* 視聴する動画（別途料金必要）については受講決定者に案内する。
7. 受講料 4,000 円
8. 定員 20 名
9. 対象者 次のいずれかの資格を有すること
 - ①日本水泳連盟公認競技役員の資格を有していること
 - ②JPSF 公認障がい者水泳指導員、日本パラスポーツ指導員、水泳コーチ等で、今後競技役員として参加を希望する者※東京地区の方を優先する。
10. 申込方法等 以下のフォームから申し込むこと。
<https://forms.gle/CBkLZVawAE98v6Cm7>
11. 申込締切日 2024 年 10 月 19 日（土）23:59 までに申し込むこと。
12. 受講決定 受講の可否は締切後 2 週間以内にメールにて連絡する。受講決定者は受講案内に従い速やかに受講手続きを行うこと。
13. 免責事項 講習中の事故については応急処置のみとする。
14. 持ち物等 筆記用具等（詳細は受講者に連絡する）
15. その他 ・宿泊、昼食は各自で準備すること。
・講習中の画像撮影、研修内容の SNS 発信等は控えること。
・主催者側にて講習中の撮影を行う。この画像は事業報告、東京都障害者水泳連盟や日本パラ水泳連盟のホームページや教育啓発活動等に掲載す

ることがあることを了承して参加すること。

- ・研修中に小テストを実施することがある。
- ・JPSFの大会を見たことがない場合は、別途動画を視聴してから講習会に参加すること。詳細については受講者に別途連絡する。視聴料は2000円で日本パラ水泳連盟に納付のこと。
- ・企業が支払う場合で、請求書の必要な方をご連絡ください。
- ・この講習会受講後、東京障害者水泳連盟または関東障害者水泳連盟等に協力を申し込めば日本パラ水泳連盟初級公認競技役員の資格を得ることができる。

・問い合わせ先

toiawase@kanto-sfd.com

以上

講習内容

11月31日(土)

時間	場所	内容
9時30分		受付
9時40分	会議室	開講式 オリエンテーション、自己紹介、パラ水泳の歴史
10時40分	会議室	競技役員の基礎知識A-1 障害とパラ水泳について
12時00分		講師 JPSF技術委員
		昼食
13時00分	会議室	競技役員の基礎知識B-1 機能的クラス分け(FCS)
16時50分		講師 JPSF技術委員
17時		コンプライアンスについて
17時30分		講師 JPSF技術委員

12月1日(日)

時間	場所	内容
9時30分		受付
9時40分	会議室	競技役員の基礎知識A-2 WPS競技規則(泳法を中心に)
12時00分		講師 JPSF技術委員
		昼食
13時00分		競技役員の基礎知識A-3 折返し・泳法違反について
14時10分		講師 JPSF技術委員
14時20分	会議室	グループワーク(知識の活用)
15時50分		講師 JPSF技術委員
16時00分	会議室	競技役員等として活動するには
16時20分		講師 JPSF技術委員
16時20分	会議室	閉講式
16時30分		

* スケジュールは変更になる場合があります。